

# 「社会の支え手をどう支えるか」

～家庭・女性・子ども・若者にフォーカスして～



## 2 県内事例発表

荻津 守氏

社会福祉法人恩賜栃木県済生会  
宇都宮乳児院院長  
宇都宮市委託事業「つながりサポート女性支援事業」受託機関



## 1 特別講演会

宮本 みち子氏

千葉大学・放送大学名誉教授  
内閣府子どもの貧困対策検討会座長、  
元内閣府子ども・若者育成支援推進法  
評議会議座長



## 3 クロストークセッション

ちよん せいこ氏

株式会社ひとまち 代表取締役  
効率的・効果的な会議の技法「ホワイトボードミーティング」®開発者  
日本ファシリテーション協会フェロー

### 「誰一人置き去りにしない社会」を目指して！

2020年コロナ禍において、男性37万人、女性70万人が職を失った。離職や大幅な賃金削減などで、家賃など生活インフラの支払いが困難となった人が激増しています。

また、2021年の自殺者数は2万830人となった。（内女性は、前年対比900人の増加：厚労省調べ）

生活弱者が、より一層の厳しい影響を受けています。

貧困や孤立・孤独の問題が複雑化する中、「地域力」の向上・顔の見える「連携」強化が必須となっています。

開催日：令和4年5月19日（木）13：30～  
（13：10～受付）

会場：とちぎ福祉プラザ F1F多目的ホール  
対象者：市町、社会福祉法人及びNPO法人の長、  
またはテーマに関心のある方。

参加費：無料

但し、いちごハートねっと事業非会員の社会福祉法人  
（社会福祉協議会職員除く）のみ3,000円

第1部：講演会

第2部：事例発表及びクロストークセッション

お申込み先（ FAX028-622-5788 ）

締切R4.4.30

所属団体名称		「いちごハートねっと事業」会員の有無（どちらかにレ点） <input type="checkbox"/> 会員 ・ <input type="checkbox"/> 非会員	
連絡先	住所等	〒 -	
		TEL：	
参加者氏名		職名・役職	備考
1			
2			